



2023年6月20日

各位

ハイアス・アンド・カンパニー株式会社
代表取締役 新野 将司
(コード番号：6192 東証グロース)
問合せ先：取締役 藤田 圭介
電話：03-5747-9800 (代表)

完全子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）及び債権放棄のお知らせ

当社は、本日の取締役会において、2023年8月1日を効力発生日として、当社の完全子会社である GARDENS GARDEN 株式会社（以下、「GARDENS GARDEN」）を、吸収合併（以下、「本合併」）することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。また、当社は、本合併の決議にあたり、当社が GARDENS GARDEN に対して有する債権を放棄することを併せて決議いたしました。

なお、本合併は完全子会社を対象とする簡易合併・略式合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. 本合併の目的

当社は2018年12月14日付「造園・エクステリア・外構市場に新たな価値を創出する新規事業展開に向けて 新会社設立に関するお知らせ」にて公表しました通り、造園・エクステリア・外構市場に新たな価値を創出する新規事業展開を目的として、GARDENS GARDEN を設立いたしました。

この度、経営資源を集約し、経営を効率化することを目的として、当社の完全子会社である同社を吸収合併することといたしました。

2. 本合併の概要

(1) 合併の日程

連結子会社に対する債権放棄決議取締役会	2023年6月20日
合併契約承認取締役会	2023年6月20日
合併契約締結日	2023年6月20日
合併予定日（効力発生日）	2023年8月1日（予定）

(2) 本合併の方式

当社を存続会社、GARDENS GARDEN を消滅会社とする吸収合併方式といたします。なお、

GARDENS GARDEN は債務超過となっておりますが、本合併に先立ち、当社が同社に対して有する債権を放棄することにより債務超過状態を解消した後に本合併を行う予定です。なお、本合併は当社においては会社法第 796 条第 2 項に規定する簡易合併に該当し、GARDENS GARDEN においては同法第 784 条第 1 項に規定する略式合併に該当するため、いずれも吸収合併契約承認の株主総会を経ずに実行します。

(3) 債権放棄の内容

放棄する債権の種類	長期貸付金
放棄する債権の額	60 百万円 (予定)
実施日	2023 年 7 月 31 日 (予定)

(4) 本合併に係る割当の内容

GARDENS GARDEN は当社の完全子会社であるため、本合併に際して、新株式の発行及び金銭等の割当はありません。

(5) 合併に係る新株予約権及び新株予約権付社債に関する取り扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要 (2023 年 3 月 31 日時点)

	存続会社	消滅会社
名称	ハイアス・アンド・カンパニー株式会社	GARDENS GARDEN 株式会社
所在地	東京都品川区上大崎二丁目 24 番 9 号	東京都品川区上大崎二丁目 24 番 9 号
代表者の役職・氏名	代表取締役 新野 将司	代表取締役 市川 峻平 代表取締役 野口 将広
事業内容	経営コンサルティング事業 (住宅・建設・不動産事業のナレッジ開発、財産コンサルティング事業、販売促進支援事業等)	造園・ガーデンデザインのデザイン・施工
資本金	1,401 百万円	10 百万円
設立年月日	2005 年 3 月 31 日	2019 年 1 月 15 日
発行済み株式数	37,491,780 株	200 株
決算期	9 月 30 日	9 月 30 日
大株主及び持株比率	株式会社くふう住まい 52.01% NOMURA PB NOMINEES LIMITED A/C	当社 100%

	CPB30072 482276 (常任代理人 野村証券株式会社) 4.30%	
	株式会社安成工務店 3.19%	
	株式会社 SBI 証券 2.65%	
	日本証券金融株式会社 2.29%	
直前事業年度の財政状態及び経営成績		
	2022年9月期(連結)	2022年9月期(単体)
純資産	2,385,703千円	△28,427千円
総資産	4,942,540千円	77,532千円
一株当たり純資産	62.90円	△142,138円
売上高	8,216,586千円	186,682千円
営業利益	617,103千円	△23,690千円
経常利益	593,694千円	△24,219千円
当期純利益	153,913千円	△24,289千円
一株当たり当期純利益	3.96円	△121,446円

4. 本吸収合併後の状況

本吸収合併による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期の変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は完全子会社との合併であるため、連結業績への影響は軽微です。

また、債権放棄額である60百万円は、個別決算では過年度において28.5百万円を貸倒引当金計上しているため、2023年9月期の個別決算においてその差額である31.5百万円を債権放棄損として計上する予定です。

なお、連結決算においては消去されるため、本債権放棄による連結業績への影響はありません。

以上